

アサクラクラシック.B

セイジン シティ
ADULT ONLY

おい
音姫

いるかい？

なんだ
寝てるのかい

しかし着替えも
せずに昼寝とは

ん…
ふあ

しっかりしている
ようでも
まだまだか

やれやれ
かったるいのう

制服のシフトか
一番気にするのは
音姫だろうに



ほら

すまないが
ちよっと失礼するぞ

こうして音姫の服を
着替えさせてやるなんて
何年ぶりかねえ

しかもこの制服を
脱がせるのは
もつと久しぶりだ

ふあ…っ

私も歳を取るはずだ





しかじこうして見ると
音姫もすっかり大人の
体になったんだねえ

まあ、とくに
そういう歳だしな

ふむ



ん…
あつ

ふ…



孫の成長というのは
嬉しい半面ちよつと
寂しいものだね

しかし起きない
もんだな

んんっ

ぐも
クム

まったく年寄りには
手間かけさせおって

ふあ……

おっと

女娘は寝るときは
下着も取るんだった
かの、たしか？

ふんふん



成長すればそれだけ
身に付ける物も増えるって
わけか
かったるいもんじゃの

あ……

ズキッ

もももも



ふうっ
こんなに手間を
かけさせるとは音姫も
まだまだ だのう

ふあ...

んん...っ
あっ

まだまだじじいが
世話を焼いて
やらんな

どれ、もうさっさと
世話を焼いてやるか

どれ
ふむふむ

いくら見た目が
大人になったとはいえ

実際にちゃんと触ってみると
成長具合も健康状態も
わからんからな

むじゅ

ん...っ

ムジゅ





せ...じ...は...

こ...か...

じ...の...の指では
感覚が鈍って細かい感触を
確認してやれんの

ひゃ...

ぽんぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽんぽん



ふあ...

これでは孫に
申し訳がない



おお、そ...じゃ
口なら指よりは細かい
感触がわかるわい

あ...じ

は...じ



まったく歳は取りたく
ないもんじゃ
不甲斐ない

ぽんぽん

ぽんぽん





うむ、上半身は
問題ないようじゃ

しかしまだまだ
油断はできん

次は下半身を
調べてみるか

この辺は特に
自分ではよくわからん
所じゃろうしな

なにか問題があつては
大変だからの

〜…

はあ
はあ

くわー…

どれどれ

きゅっ

んんん

あ



ふむふむ

一見健康なように見えるがなにぶん
女娘だからの
念入りに調べて
おかんな

きゅん

ぐんぐんぐん

きゅん

ふあっ



うむ、やはり
このお母ではよく
わからんな

きゅん

なによりこれが
一番重要な所でも
あるし

音姫ももういつ結婚して
子供を産んでもおかしくない
年だからの

作中の性行為は
すべて未成年では
ないのだから

あ…っ

すずすず

あ…っ
はぶ…っ



ふああ…っ

あ…っ
ひゃあ…っ

どうっ
ちやいと
味見を

じりりり

まゆ



いかに
じいなのでもう
口が疲れてしまった

しかも舌では奥まで
よく調べてやれん

指や舌よりも敏感に
奥まで調べてやれる
方法というと…

はあ

はあっ

あ…っ

ふむ、
やはりこれかの

とりあえず
これでもう一度上半身を
調べなおして
確認してみるか

ぬっ

ぬっ

は…っ

おお、やはりこれなら
肌の細かい様子まで
よくわかるぞ

この老眼でも孫の
役に立ってやれるわい

んう…
あっ

おにゅっ

きゅきゅっ







ほれっ
しっかり調べて
せんや...



よっ
じいちゃんが栄養補給
してあげるか！

しかし栄養はしっかり
取っておかんと
油断はできんぞ！

たっぷり
飲むんだぞ！音姫！

アッ

ほれ、お前のことを
思っ出したらだから

しっかりなめ取り
なれ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



クンクン

クンクン

い、言っ
ておくが
なっ

今は、その、
お前のためにたな……

もういいです
おいしいちゃん
これで
十分でしょ

へ？違っ
うよ？

お前なんか勘違い
してんじゃね？

やっ
ぱり

さっきまで私に
してたことも全部
夢だと思って

私も忘れますから
おいしいちゃんも
忘れてください

そうかい、とっくに
起きてたのか

私も孫に同情
される歳になっち
まったか

もう私もいつ逝っても
おかしくない歳だ
数十年ぶりに触れる若い女体に
魔が差してしまっただよ

言い訳がましいがこうして
女房にも放置されたまま
もうじきお迎えが来ると思うと
人肌が恋しくて寂しいんだ

ああ、寂しいなあ

ああ、やべっ
今晚にもお迎え来そう

……っ



本来なら風俗にでも
通うなり

オリエト工業さん
のお世話になるべき
だったんだが

お前たちに軽蔑
されそうで躊躇って
いたんだが



……あっ

結果お前に最も軽蔑
される手段をとってしまった
自分が恥ずかしいよ



ほ、本当に触る
だけだからねっ

ありがとう
ありがとう

お前は本当に
優しい子だよ



ああ、どうしてこんな
お前の優しい心が
体から伝わってくるの

ぎゅぎゅぎゅ

こんな私は
もうすぐ地獄に
墮ちるだろうから

お前たちは
義之君達と幸せに
なっておくれ

お……
おしいちゃん……



……おめし



そんなこと言わないで……

私だつてきつと元気で
いてほしいと思つて
るから……う



おお、
とつとつとは
これからまずと

つうして私に優
くれるのかの？



や……
だめえつ

こんなに音姫が私を
気遣つてくれるのなら

私にも音姫にしてやれる
事をせにやならんと
思つたわけなんだが
どうだろうか？

べ、別に
そんなこと……っ

ほら
音姫の優しいま○こが
こんなに反応してるぞ

このまま触ってるだけじゃあ
むしろ音姫のほうが
辛い思いをしてしまうことが
じじいは悲しいのです

そ、そんなこと……
な、ない……っ

くちゅ
くちゅ

くちゅ
くちゅ

きゅん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ち、ちが……っ

お前のことは本当に
お前のお婆ちゃんや
お母さんにそっくりで
じじいにはよくわかる
んだよ

え……なっ

そりゃ私だって無理矢理
したりはしないよ？
抵抗されればね

でも音姫は抵抗しないよね？
ほら、入っちゃうよ？
音姫は抵抗しないの？
ほら、入っちゃうよ？

ほらほらほら
ほらほらほら
ほらほらほら

ほら
入っちゃったし

おははははは

ほらどうだ？
あんなガキのちんこより
オレのほうがいいんだろ？
ま○この反応で
まるわかりだぞ？音姫

んんんんんん

おははははは
おははははは
おははははは
おははははは
おははははは

おお

やっへ、やっへ

やっへ若さま○は
みなぎるわ

ひさっ

そ、そんな……っ



ズンズンズン

じいちゃんに嘘
ついたらいかんぞ！
本当はえつちなことは
大好きなんだろ？
嘘ついたらじいちゃん
怒っちゃうぞ？

正直に言えよ？
さんはいっ
義之のカキとオレ
ちんこがでかくて気持ちいい
のはどっちかな？

ズンズンズン

ズンズンズン

お……
おじいちゃんのおちんちん
のほろが大きくて
気持ちいいれすっ

わた……私の
お、おんこの奥まで
つ、突か、れ、れて……

あ、頭の先まで
と、届きそうて気持ちよひゆぎれ
おかしくな、なりそうて……

うむ！
よくできました！

さてそろそろ出そうなんだが
中に出してもいいかな？
いいよね！つかむしろ
そうして欲しいよね？

じゅるじゅる

じゅるじゅる

はい……
中……中……中……
くたひや……くたひや……

ズンズンズン

ズンズンズン



おやん

JOHN

おせいひやんの
せーえきい!

おん



おん
おん
おん



ほら...
まだまだいっくよー!





はあっ
ああっ

はうっ

うっん
やっぱり若いま〇いは
違うわ

ちんこがしぼ
しねえ

こりやお迎えが
来る日まで
音姫には毎日
相手してもらわんな

音姫一人で
オレのちんこが抑えきれ
はすがない!

否!



その昔、竹中直人さんが出演なさってる『デカメロン』という深夜番組があったんですがその中の『おじいさん』というコントがすごく好きでしたとかとか考えてたら純一じいさんの口調がゲーム本編ともアニメの方ともあきらかに違うものになった気がするんですが気にしない事にしました

それと以前も同じ事を言った気がしますが今回でD.C. II 本は最後にするつもりで描いていたんですが、全然描き足りない気がするのでいずれまた描くと思います

というか今回と前回の本は本編は10ページ程度に収めて残りのページで他のキャラをいろいろ描こうと画策していたのですが結局この有様です

ともあれ
であまた



おくづけ

アサクラクラシック.B

発効日 2012年 6月24日

発行元 オレムハX
発行人 キクチットム
<http://oremuhax.x0.com>
kikuc@oremuhax.x0.com

oremuha x 201206

oremuha X
オレムハX

アサクラクラシック.B

セイジン シテイ
ADULT-ONLY